

まえばし
しりつ

図書館だより

2018年9月
(第341号)

発行：前橋市立図書館（前橋市大手町二丁目12番9号）
電話：027-224-4311 FAX：027-243-1877
URL：https://www.tosyokan.city.maebashi.gunma.jp/



1

幕末に情報をどう入手したか探る ～文化講演会～

文化講演会を10月20日（土）に開催します。『「松平家記録」から読み解く武士たちの実相～幕末期、人々は時勢の推移や変化をどのように知ったのか』をテーマに「前橋藩松平家記録」の解説と監修を手掛ける駒形義夫さん（元城東小校長）が講演。明治維新が間近に迫る激動の時代、藩士たちは事の真相をどのように見極めたのか、庶民が時代の流れを知るすべとして何があったのか、といった当時の情報に焦点を当て、人々の動きに迫ります。



多様な資料を紹介しながら当時は振り返る（昨年度）

日時 10月20日（土）午後1時30分～3時30分

会場 本館地下講堂

対象 一般、先着80人

申し込み 9月11日（火）～10月8日（月）に市立図書館へ電話（☎027-224-4311）または直接

*参加者の氏名と電話番号をお伝えください

前橋藩松平家記録

徳川家康の二男・結城秀康の系統である松平家の、奥州白河城主であった元禄11（1698）年から明治2（1869）年までの藩政記録。前橋での記録は寛延2（1749）年から。藩の用番家老が交代で書き継いだもので、藩主の日常や家中の動向、藩政の実態、幕府とのやり取り、城下町の様子を記録。前橋市立図書館所蔵。群馬県指定重要文化財。

2

若い力が図書館をバックアップしてくれました

夏休み、小学生から高校生まで約40人が、市立図書館でボランティア活動を行いました。中学生と高校生は「図書館サマー・フレンズ」として本館で、小学生は「図書館キッズ」として各分館で、書架の整理などに活躍。連日の猛暑でしたが、館内にあふれた爽やかな笑顔が、一服の清涼材になっていたようです。

短い期間でも大きく成長

参加者は、始め緊張した様子で戸惑いやぎこちなさがありましたが、次第に動きが滑らかになり、自ら進んで行動するように。どの館でも、最終日には大きく成長した姿を見ることができました。

【印象に残った感想】

- 最初は緊張してなかなか声が出なかったけど、思い切って声を出してみたら楽しかった。
- いろいろな仕事が経験できて楽しかったし、自分が積極的になれたような気がする。
- 利用者の気持ちになって工夫されていることが分かり、仕事の大変さとともに楽しさも感じた。



カウンターでは小学生が笑顔で対応（粕川分館）



書架が見やすいよう本をそろえました（本館）

図書館サマー・フレンズに参加して

前橋育英高3年 今井菜月さん

将来は本に関係する仕事に就きたいと考え、その役に立つのではないかと参加しました。実際に仕事をしてみると新しい発見ばかり。書架は利用者に見やすいよう整理したり、本を長持ちさせるため新刊本にあらかじめ「開きグセ」をつけたりするなど、至る所に細やかな気遣いがあり、とても驚きました。図書館側に立ってみると、普段は気付かない工夫が分かります。すごく参考になりました。この経験を生かしたいと思います。



3

本の有効活用に協力ください

リユース図書コーナーを設置します。不要な本があればお持ちください。持ち込みは10冊まで。汚れや破損が激しいもの、新聞、雑誌、コミック、辞典、全集などは対象外です。なお、このコーナーに置いてある本は自由に持ち帰ることができます。詳しくは各館へ問い合わせてください。

- 設置期間**
- ① 9月30日（日）まで
 - ② 12月1日（土）～来年1月20日（日）
 - ③ 来年3月9日（土）～4月21日（日）

設置館 こども図書館、各分館



市内に点在する15の分館について、それぞれの館の責任者がその特長や魅力を紹介します。13回目は総社分館です。

絵本コーナーが広くてゆっくりできます



天狗岩用水や古墳、歴史資料館に囲まれ、落ち着いた雰囲気の中にたずんでいます。広くてゆったりとできる絵本コーナーは、毎月1回おはなし会を行うとともに、月2回の子育てサロンも開かれ、小さい子どもを連れてお母さんたちに人気です。季節に合わせた展示や特集コーナーも好評。広い駐車場があって、車での来館にとっても便利です。ぜひ、気軽に立ち寄ってください。（星野め）

◆ わたしのおすすめの一冊 ◆



第16冊

「シロナガスクジラより大きいものっているの？」

ロバート・E・ウェルズ 著

「ものすごく大きいびんに、シロナガスクジラを100ぴきずつ入れたとして…」想像を絶するスケールの比較から始まる科学絵本。タイトルには「シロナガスクジラ」とありますが、実は“うちゅう”がテーマです。比較方法がとてもユニークだけど、具体的で面白く、分かりやすいので、記憶に残ると思います。対象は小学校の低学年から中学年くらいとなっていますが、数や宇宙に興味がある子どもたちなら、みんなワクワクするのではないのでしょうか。シリーズになっていますので、ぜひ、他の作品と合わせて楽しんでください。（こども図書館 Y. K）

赤ちゃん絵本のおはなし会

日時 9月21日（金）
午後1時30分～2時30分
対象 1歳児までとその保護者

はじめて絵本のおはなし会

日時 9月23日（日）午前11時～正午
対象 1歳児までとその保護者

ブックスタート絵本引き換え**&おはなし会**

日時 土曜、午後1時～3時
対象 0歳児（絵本引き換え期限は1歳の誕生月末日まで）とその保護者

おはなしの会

日時 土曜、午後1時30分～2時

たこさんのおはなしや

日時 木曜（13日を除く）
午前11時30分～正午

読み聞かせボランティア養成講座（発声）

日時 9月21日（金）午前10時～正午
会場 前橋プラザ元気21内中央公民館501・502学習室
対象 読み聞かせボランティアを行っている人、先着60人
内容 読み聞かせ活動に必要な発声技術の習得など
申し込み 8月31日（金）からこども図書館へ電話（☎027-230-8833）または直接

**みんなで作る猫町展にあなたの作品を**

市内で文化的なイベントを企画・運営する「芽部」と協力し、10月21日（日）から11月4日（日）まで、「みんなで作る猫町展」を開催します。こども図書館を「猫町」に見立て、猫町住人の絵を展示するものです。皆さんの力作を募集します。個性豊かな楽しい作品をお寄せください。

申し込み 9月14日（金）～10月17日（水）に所定の用紙（こども図書館にあります）に作品と必要事項を記入し、こども図書館に設置の応募箱へ

問い合わせ こども図書館 ☎027-230-8833へ

編集よもやま話

暦の上では秋です。今年の夏は暑かったですねえ。ところで、9月は英語でSEPTEMBERですが、“SEPT”はラテン語で7番目という言葉が起源だそうです。でもなぜ9月なの？ さらに10月を表す英語OCTOBERの“OCT”はラテン語で8を意味するとのこと。どうして？ このように生活の中で「なぜだろう」と思うことが時としてあると思います。そんなときはそのままにしないで図書館を思い出し、ぜひ足を運んでください。疑問解決のお役に立てるかも知れません。（あ）

前橋市立図書館の休館日（この日が休日に当たる場合は翌日、休日が続く場合は直後の平日になります）

| | |
|--|------|
| 本館、上川淵・桂萱・下川淵・総合教育プラザ・元総社・南橋・大胡・富士見・総社分館 | 月曜 |
| 芳賀・清里・城南・粕川・宮城・東分館 | 木曜 |
| こども図書館 | 第4水曜 |

※このほかにも臨時休館する場合がありますので、図書館ホームページや館内掲示をご確認ください。